

**幼児教育センター  
青森県に設置要望**  
県私立幼稚園連合会など  
青森県私立幼稚園連合会  
（会長・山西幸子八戸学院  
聖アンナ幼稚園園長）など  
幼児教育・保育に関わる5



青山祐治副知事（右から3人目）に要望書を手渡した幼児教育・保育団体の代表＝28日、県庁

団体は28日、幼児教育センターや幼児教育アドバイザーの設置を県に要望した。幼児期の教育は保育園、幼稚園、認定こども園など多岐にわたり、連携しにくいことが課題だった。文部科学省は、専門的知識を持つ幼児教育アドバイザーの配置や子育ての拠点となる幼児教育センターの設置を推進しており、全国的に新設が進んでいる。

同日は各団体の代表が県

庁を訪れ、青山祐治副知事に要望書を手渡した。要望は▽幼児教育・保育の質向上を協議する会議の立ち上げ▽幼児教育アドバイザーの配置と幼児教育センターの設置▽子どもについて相談する窓口の一本化―の3項目。

県は7月末に、幼児教育関係者による意見交換会を開く予定。青山副知事は「協議の場の立ち上げは前向きに検討したい。幼児教育センターなどの設置については、意見交換会も踏まえて必要性や求められる役割を検討する」と述べた。

山西会長は「県内全体で包括的な取り組みを進めてほしい」と強調した。

（里村静）